

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	3	—	1	基本事務事業名	財政状況公表等事務	事務事業名	財政状況公表等事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月30日			
	部局名	総務部		課名	財政課		主務課長名	坂東 重夫		シート作成者名	藤原 洋文				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 効率的で持続可能な財政運営の推進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	地方自治法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民(歳入歳出予算の執行状況、市民の負担状況、公営企業の経理状況、財産・地方債及び一時借入金の現在高、前年度の決算)												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	広く財政状況を理解してもらい、財政運営に対する関心を高めてもらうことにより、健全な財政運営を行います。											
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 財政の現状について、5月と11月の年2回、市内の掲示場において公表															
② 財政の状況を、広報や市のホームページに掲載															
③															
④															
⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	告示	告示回数		回	目標		2	2	2						
					実績		2	2	2						
	広報掲載	掲載回数		回	目標		2	2	2						
					実績		2	2	2						
	ホームページの公開日数	公開日数		日	目標		365	365	365						
		実績			30	30	30								
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		千円	千円	千円									
		計(A)		0 千円	0 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.025 人	157 千円	0.025 人	153 千円	0.025 人	151 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		157 千円		153 千円		151 千円									

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地方財政を取り巻く状況の変化などに伴い、今後、財政状況がさらに厳しくなることが予想されることから必要性は高まります。また、公表する内容や手段については、住民ニーズにあわせて改善する必要があります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	地方自治法により、財政状況を公表することが定められており、市民に財政状況を公表できる数少ない機会です。その有効性は高いものがあります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		告示については、目標達成できていますが、広報への掲載については、予算及び決算状況をそれぞれ掲載しているため、一部目標は達成できています。また、HPへの掲載については、予算状況の掲載ができています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	法律等で義務づけられており、業務は定型化しているため、実施手段を見直すことはありませんが、内容や公表方法等について、さらに創意工夫する必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	広報誌やホームページの掲載内容の充実 住民のニーズにあった掲載内容の改善 財政運営の課題や将来予測についても公表					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	広報誌やホームページへ積極的に掲載します。また、掲載内容についても住民のニーズにあわせて改善し、わかりやすくタイムリーな情報提供を行うとともに、財政運営の課題や将来予測についても公表できるよう努めます。					今後も積極的に推進してください。				
委員会指摘事項											